

「神は光である」

ヨハネの手紙 第一 1章 5~10節

光である神様が罪人である私たちから遠く離れておられない。主の救いのおかげで、私たちは光の神様との交わりを持つことができる。神様が光であることを踏まえて、私たちと神様との関係について3つのことを覚えましょう。

① 主との交わりを持つためには、自分の罪深さを認めなければならない。(1章 8~10節)

ヨハネの手紙 第一 2章 15~16節

エペソ人への手紙 4章 22~24節

② 主との交わりがあれば、光の中を歩むことにする。(1章 7節)

ガラテヤ人への手紙 5章 16、24~25節

ヨハネの福音書 15章 4~11節

③ 神の光は聖霊によって私たちにもたらされる。(2章 20、27節)

ヨハネの福音書 14章 16~17、26~27節

コリント人への手紙 第一 2章 12~14節

コリント人への手紙 第二 1章 21~22節